

No.142

## わが家の天使たち

おうかちゃん  
ほっしゅくん  
長田の 前田 鳳花 ちゃん  
鳳寿 くん



いつも元気で優しい凰花ちゃん。遊ぶ事が大好きでいつもパパに遊んでもらっています。いつもニコニコ笑顔で笑いかけてくれる鳳寿くん。その笑顔に家族みんなが癒されています。いつまでも元気で優しい笑顔の絶えない2人でいてね。

(父・母より)

※人口と世帯数はP12の「市政情報プラス」に移動しました。

## 笑顔 をさがして

379人目の笑顔さん  
なかい みき  
中井 実紀 さん



門前で、私の好みを詰め込んだカフェを営んでいます。出店した縁で真岡を知り、惚れ込み、1年前に移住してきました。毎日が楽しく「真岡は最高だなあ!」と思いながら過ごしています。地元の方には、こう言う首を傾げられることがありますが、真岡は最高です!

広報もおか 812号/令和5年1月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報係 〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



いがしらリゾートアウトドアフェス (P10 関連記事)

## 今も未来も大切に Vol.10 MOKAのSDGs

SDGsの17のゴールは、私たちの生活と密接に関係しています。SDGsをより身近に感じてもらえるよう、それぞれのゴールについて紹介します。

12 つくる責任  
つかう責任



### ゴール 12. つくる責任 つかう責任



私たち人間は、地球の資源やエネルギーを使って多くのものを生産し、それらを大量に消費して生活しています。このままでは、地球の資源が枯渇し、環境破壊や汚染、気候変動へのさらなる影響も心配されます。日本では、食べ残しや賞味期限切れなど、まだ食べられるのに廃棄される「食品ロス」が年間522万トン(令和2年度)もあり、これは国民全員が茶碗約1杯分の食べ物を毎日捨てている計算です。生産者と消費者が互いに意識して、地球の資源を無駄にしないよう適切な量を効率的に利用することが大切です。

私たちに  
できること

- 3R(ごみの削減、再利用、再資源化)を心掛ける
- 人や環境、社会に配慮したものやサービスを選んで消費する「エシカル消費」を進める

#### 真岡市での取り組み

- ・機械式生ごみ処理機やコンポスト容器の設置費補助
- ・収集したせん定枝・落ち葉・草で作ったたい肥・チップの無料配布(真岡市リサイクルセンター)



身近な  
SDGs

### リンネ農園・リンネ農園野菜直売所

リンネ農園は、菌床の製造からシイタケの生産まで一貫して自社で行っており、菌床センターと野菜直売所を真岡市に整備しています。シイタケの菌床は、添加物未使用で、おが粉やフスマ等の栄養を混ぜて製造し、使用後は、有機肥料として近隣の農家に無償提供しており、廃棄が出ません。また、規格外の場合は、乾燥シイタケや粉末、ドレッシング等に使用し、廃棄が少なくなるように努めています。直売所では、市内で栽培された農作物も販売しており、地産地消への一助となっています。



無添加の菌床で育てたシイタケ

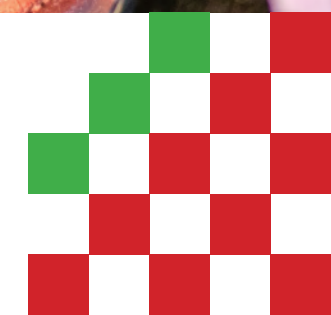


真岡市小橋にある直売所

◆ 2月号は、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、14「海の豊かさを守ろう」、15「陸の豊かさを守ろう」について紹介します。 〇 総合政策課総合政策係 Tel 83-8102 FAX 83-5896

特集

新春対談 石坂市長 × 地域おこし協力隊  
～真岡市の魅力を再発見、そしてさらなる発展へ～  
おすすめ・思い出のデートスポット





## 真岡市の魅力を再発見、そしてさらなる発展へ 新春対談 石坂市長 × 地域おこし協力隊



**市長** 新年明けましておめでとうございます。今回は、令和4年4月に「地域おこし協力隊」として着任した3人にお越しいただきました。よろしくお願いいたします。

### 市内で道に迷ってしまいピンチに

**渡部** 祖母が那須塩原市に住んでいて、私自身、いちごが大好きなので、真岡市のことは以前から知っていました。また、協力隊に入る前、金鈴荘に行こうとして道に迷ってしまったことがあります。そのときに、当時の観光コンシェルジュの方が道を案内してくださり、真岡市のこともいろいろと教えてもらえました。協力隊としてまちづくりプロジェクト(以下まちつく)の活動に参加してからも、大人メンバーや高校生など皆さんとても親切にしてくれて、「真岡には心温かい人が多い」と今でも信じています。

### 移住してみた真岡市の印象は？

**市長** 皆さん真岡市へ移住して、活動を通じて実感した真岡市の印象はどうか？

### 子育てを考えて移住を決意

**栗村** 真岡市の採用ページを見たときに初めて「もおかと読むんだ」というところから知りました(笑)。初めて真岡市を訪れた日は、ちょうど二宮でイベントが行われていて、子ども連れなど来場者の多さに驚きました。そのときの「活発なまちだなあ」という印象は今も変わりません。また、私は子育てを見据えて移住しましたが、市内にきちんと管理されている公園が多くあり、そうした点も住みやすさにつながっていると思います。

### 数十年ぶりに戻った故郷の印象

**檜澤** 私は18歳で上京し、数十年ぶりに故郷に戻って来たのですが、まちの印象が以前よりも明るくなったと感じています。やはり、それは区画整理や道路の整備のおかげではないかと思っています。また、自然が多く、ストレスが少ない環境で生活がしやすいと改めて感じています。自身で企画した移住オンラインセミナーにおいても、「青空と笑顔の暮らしのご提案」と題して、自信をもって真岡市をPRすることができました。



#### まちづくりコーディネーターとして神奈川県から移住

**元雑誌編集長 粟村千愛さん**  
あむらちさと  
新聞記者としての経験を生かし、まちづくりに携わる人の想いを伝える「まちつくインタビュー」の取材・編集を担当。その他、「まちつく文庫」の活動として児童書募集、青空ステーションの本棚製作など。現在、育児休業中。



市HP  
インタビュー記事  
はこちら

#### まちづくりコーディネーターとして千葉県から移住

**ドッグトレーナー 渡部真子さん**  
わたなべまこ  
ドッグトレーナーの経験を生かし、五行川沿いにオープンした「リバプラドッグパーク」の企画・運営を担当。その他、広報もおか特集「正しい犬の飼い方強調月間」の監修、「まちあるき×クリーン作戦」の発案・実施など。



市HP  
広報もおかは  
こちら

#### 移住コーディネーターとして東京都から移住

**元ホテルのセールス担当 檜澤しのぶさん**  
ひざわ  
移住定住に関する窓口を担当し、相談者の対応のほか、本市への移住を検討している方向けのFacebookコミュニティグループを開設。そのほか、子育てをテーマにした移住オンラインセミナーの実施、移住関連イベントへのブース出展など。



市HP  
移住促進PR  
動画はこちら



### 「広報もおか」紙面をリニューアルしました

- ①横書き統一で見やすさアップ  
横書き統一により英数字や表などの読みやすさを向上
- ②フルカラーで鮮やかさアップ  
視覚効果の向上により写真や図表を効果的に表現
- ③とじ穴の廃止で経費縮減  
印刷製本費用の軽減と写真レイアウトの自由度を向上
- ④特集・新企画で魅力アップ  
特集ページの増加や新企画により内容も充実





「まちつく文庫」の本棚づくり活動

**市長** 高評価ありがとうございます。「まちつく」は、若者たちに自分のまちに愛着を持ってもらおうと始めた事業ですが、公共空間を活用する社会実験が評価され、2022年のグッドデザイン賞を受賞することができました。

### 令和5年の抱負は？

**市長** 令和5年をどんな年にしたいですか？要望などもあれば聞いてみたいです。

### 真岡の強みをもっと発信したい

**栗村** 私は、編集の仕事をしていた経験を生かして真岡市の強みを発信したいです。もっと市民の方から生の声を聞いて、ウェブサイトやSNSなどを活用できればと思っています。また、これは提案ですが、市内で気軽に使えるコワーキングスペース（共有型の仕事場所）があるといいなと感じています。仕事に集中でき、ネット環境やモニターなどの設備が充実してれば、活発に意見交換などでもできると思います。

**市長** コワーキングスペースは必要性が高まっていると感じています。現在、市役所の近くに整備している複合交流拠点施設（令



「それいけ！まちびと」取材中の栗村さん



五行川沿い「リバプラ」で活動する渡部さん

和7年春開館予定）が、その提案に近いかな。Wi-Fi環境を整備し、図書館や子育て支援センターをはじめ、カフェ、地域交流センターなど、さまざまな市民活動やイベントで利用できる場所を目指しています。

### 犬と人が楽しく暮らせる真岡市に

**渡部** 私はドッグトレーナーとしての経験を生かしたいです。例えば、犬の褒め方や散歩、しつけのコツなどを学べる講座を開催して、飼い主の方や犬たちとの交流を深めていきたいと考えています。

そこで市長さんに要望です！五行川沿い（リバプラ）にオープンしたドッグラン施設が3月で終了予定なので、4月以降も継続させてほしいです。ドッグランの楽しさを知れば、飼い主と愛犬の絆が深まります。犬との楽しい暮らしを伝えながら、「犬と人が楽しく暮らせるまち 真岡」を目指したいと思っています。

**市長** 犬についての講座は面白そうだね。私も実は犬を4匹飼っていて、それぞれ犬種が違うんだけど、みんな個性があってとてもかわいいんだよ。私もぜひ、褒め方やしつけのコツを教えてください。ドッグランも管理上の問題を解決して継続できればと思います。



FMおかにも出演中（毎月第2水曜日の正午）



「オールとちぎ移住&仕事フェア」でPRする檜澤さん

### 市民の皆さんと一緒にPRしたい

**檜澤** 移住者と市民の交流の場を作りたいと考えています。私1人の活動では限界もあるので、地元の方々にも真岡市の良さを認識してもらい、PRに力を貸してほしいです。また、これまで市内外に築いたネットワークを今年はさらに広げていきたいです。

市長さんに質問があります。「移住者向けにPRする真岡市のよさ」について、どう思われますか？

**市長** 真岡市は県内移住者が比較的多いという特徴があります。理由はさまざまですが、要因の1つに、子育て支援や教育環境の充実があると考えています。保育施設はもちろんのこと、子ども広場や支援センターなどの遊び場・交流の場も整備されています。独自の教育施策としては、保育所で外国人講師による英会話レッスンを行っており、私立の幼稚園等にも英語教育の補助金を交付しています。また、小中学校では、国のGIGAスクール構想以前から電子黒板やタブレット端末を取り入れ、先進的な学習に取り組んでいます。そのほか、市内全ての中学校が海外の姉妹校等と交流するなど、国際交流が盛んですね。こうした取り組みは、他の自治体と比較しても



これからも応援よろしくお願いします！



非常に珍しいと思います。

### 就農支援制度を活用してほしい

**市長** いちごなどの就農を目指して移住する人も最近では増えています。真岡市でも、いがしら観光いちご園などを対象とした新規就農塾が今年の4月から始まります。いちご以外の新規就農支援もありますので、そちらもぜひPRしてほしいですね。

### 子育てするなら真岡で（実践中）

**市長** そういえば栗村さんは育児休業中だけど、今日は赤ちゃんは大丈夫？

**栗村** 今日は預けて来れました。おかげさまで、生まれてもう3カ月になります。毎日かわいいですね（笑）。

**市長** 小さいうちは手がかかるけど、それくらいの時期が一番かわいいんだよね。私も、孫と一緒に寝てくれるけど、大きくなって一人で寝るようになったら寂しくなるね（笑）。

今年も、皆さんとともに真岡市を盛り上げていきたいと思っていますので、引き続きよろしくお願いします。

一同 本日はありがとうございました。

### 協力隊の活動を SNS で発信中

「いいね！」を押して応援してください！



Facebook



Instagram

# "あなたのおすすめデートスポット" 第1位は「井頭公園」 いがしらリゾートdeのんびりしよう



灯ろう流しが行われる行屋川水辺公園



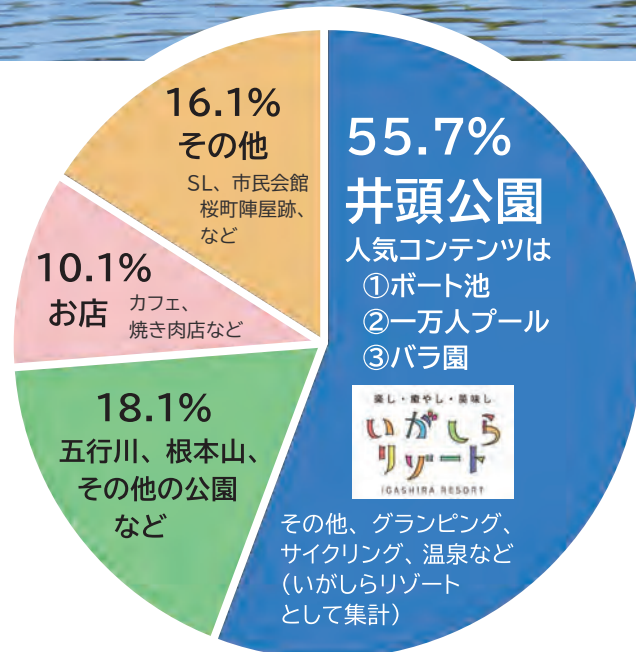
五行川の桜づつみ



四季桜が見られる根本山



かつて二宮尊徳が住んでいた桜町陣屋跡



## 一年中楽しめる井頭公園

デートスポットの一番人気は井頭公園でした。「どの季節も景色が美しい」「緑が多く癒される」「木陰が多く夏でも涼しい」「散歩するとリラックスできる」など、多くの方にその自然豊かなロケーションが評価されました。公園内の一番人気はボート池（11月下旬～3月17日は冬季休業）で、「夕日が水面を照らすと神秘的」「鯉のえさやりが楽しい」など、年代問わず支持されました。その他、一万人プール（夏）、バラ園（春・秋）、など季節のイベントや、グランピング（宿泊）、温泉、いちご園（井頭観光いちご園）なども含め「いがしらリゾート」一帯として見ると、デートだけでなく、友だちや家族でも一年中楽しめる

る“真岡で一番のおすすめスポット”だと言えます。

## 市内に多くある桜の名所

2番目の人気スポットは行屋川や鬼怒川の川沿いで、そのあと根本山、公園（井頭公園除く）と続きますが、共通点として、桜の名所が多いことが挙げられます。市内では、春になると「真岡の一万本桜まつり」と称して各所でライトアップやイベントが催されます。特に二宮地区では、桜町陣屋跡や五行川桜づつみ公園、さくら1丁目など、桜にちなんだ名称が数多くあり、桜が身近な存在であることが分かります。

## カフェ・焼き肉などの飲食店

突出した店舗はなかったものの、近年増えてきたカフェをはじめ、焼き肉店やレストラン、ラーメン店などを推す声もありました。新規オープン店が続く門前地区も注目を集めています。

## 隠れスポットは市民講座!?

SLキューロク館、市民会館、青空ステーション（市役所）などの公共施設もデートスポットとして選ばれています。中には公民館などで開かれる「市民講座」を勧める意見も。「趣味の合う人と出会うことができました」との報告もあり、「出会いの場」がそのままデートスポットになることもあるようです。

## アンケートの概要と集計結果

今回のアンケートは「FM もおか」とのコラボ企画で、募集では広報紙や SNS のほか、ラジオ番組の中で回答やエピソードなどを紹介しながら周知を図りました。

調査期間	10月25日～12月6日（42日間）
調査対象	18歳以上の方（住所不問）
質問項目	年代、真岡のおすすめデートスポット、その理由やエピソード
回収方法	インターネット、メール、はがき、アンケートBOX（本庁舎、支所、図書館）
回答総数	149件



## 冬でも花見！根本山の四季桜

初心者でも楽しめるミニハイキングコースが人気の根本山には、関東でも珍しい四季桜を見ることができます。見頃は4月上旬と11月上旬ですが、冬でも少し咲いているので、お花見気分を味わいに出かけてみてはいかがでしょうか。咲き具合や見どころなど、最新情報の問い合わせは根本山自然観察センター（根本56番地11 Tel 83-6280）へ。

## 続きは「FM もおか」で

FMもおかでは地域話題を募集し、パーソナリティが随時紹介します。FMもおかのHPやスマートフォンアプリのFM++（プラプラ）から投稿してください。（問・秘書広報課広報広聴係Tel 83-8100）



FMもおかHP

表彰 第69回 真岡市教育祭

教育祭が市民会館“いちごホール”大ホールで開催され、今年度は4部門において、92人4団体の方々が受賞されました。(敬称略、問・学校教育課総務係Tel 83-8180)

学校教育功労者部門

◇学校医(10年以上)柴恵子、日向野盛三、田村博司、仲島大輔
◇学校歯科医(10年以上)松谷聡、大貫美奈子



社会教育功労者部門

◇附属機関の委員(10年以上)市民会館運営審議会委員/大瀧陽子、文化財調査員/長岡昇栄、社会教育委員兼公民館運営審議会委員/細島雅子
◇スポーツ推進委員/植木祐子、

篠崎昭治、吉川真美、上野和彦、杉野礼子 ◇少年指導センター指導員(10年以上)/酒井雅美、柳はるみ ◇地域公民館長(7年以上)西沼公民館長/新津誠、境公民館長/上野昌男
◇PTA優秀会員(4年以上)真岡小・小野秀之/石川勇輝、真岡東小/小林誠、真岡西小・真岡中/手塚徹、真岡西小/竹本昌彦、亀山小/古井恵一、大内中央小/小坂一良、久下田中/佐藤裕二、久下田小・久下田中/室井博之
◇文化協会長等(8年以上)文化協会副会長/長内陽子、文化協会茶華道部会 部会長/久保満子、文化協会伝統部会 部会長/野澤進、◇スポーツ協会長等(8年以上)スポーツ協会 専門部長/南雲文夫、大関強 ◇地域公民館連絡協議会長等(6年以上)真岡地区地域公民館連絡協議会 副会長/高山久恵
◇女性団体会長等(8年以上)大内地区婦人会 会長/塩野純子
◇学校開放施設管理指導員(20年以上)学校体育施設管理指導員/松枝幸喜、植木親久、柳田茂
◇スカウト指導者(10年以上)ガールスカウト栃木県第28団 団委員/佐々木彩葉

篤行者

◇市教育委員会への寄付/富張広司 ◇長田小学校への寄付/株式会社ダイナム
◇市内小中学校への寄付/株式会社神戸製鋼所 ◇長沼小学校・長沼中学校への寄付/星野正美



優秀児童生徒部門

◇優秀児童(小学6年生)【真岡小】潮田一紗、青田楓禾、佐藤匠真【真岡東小】山岡ゆひろ、吉田菜那、青木ひなた【真岡西小】越島朱里、岡村有優、青山聖直、水上凜音【亀山小】田尻亮介、柳千世【大内中央小】大関歩果【大内東小】畠中

佐奈【大内西小】齋藤菜緒【山前小】瀬畑亜友美【西田井小】川村龍聖【中村小】内海和樂、宮沢璃人【長田小】大道航太郎、川村愛梨【長沼小】上野起瑠【久下田小】山本遥馬、笹原怜奈、大山琴葉【物部小】高山沙羅



優秀児童生徒部門

◇優秀生徒(中学3年生)【真岡中】國武煌太、阿部夢叶、丸岡ゆり子、上杉遙香、菊池陽大、三枝岳洋【真岡東中】宮田果林、福田琥斗朗、青木奈月、榎府千夏【真岡西中】毛利颯汰、西山央佑、榊原春【大内中】赤上駿斗、高松瑠々菜【山前中】加藤愛蘭、高橋直花【中村中】今泉雅大、小笠原泰輝、篠崎一慶、



永嶋佑菜【長沼中】亀田悠聖【久下田中】亀田若菜、柴山颯人、山口凜【物部中】橋本幸希

各種活動優秀児童生徒

【真岡小学校・真岡東小学校・真岡西小学校】真岡キッズハーモニー【真岡東中学校】吹奏楽部

表彰 12.5(月) いちご一会とちぎ大会で優勝した3選手へ 市長特別賞「功労賞」を贈呈

スポーツや文化・芸術などの分野における全国規模以上の大会において、最高位の成績を収められた市民の方を対象に贈られる真岡市長特別賞「功労賞」の贈呈式が市役所で行われました。今回受賞された方々は、10月29日(土)~31日(月)に行われた第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」で金メダルを獲得された下記の3選手です。(敬称略、問・秘書広報課秘書係Tel 83-8098)



左から久保野選手、石坂市長、斎藤選手、関根選手

陸上競技 100M、走り幅跳び 久保野 泰央
陸上競技 400M 関根 圭輔
競泳 25M背泳ぎ、バタフライ 斎藤 靖

表彰 11.14(月) 神鋼真岡旧友会の野口会長が受賞報告 ふれあいの森林づくり表彰

(株)神戸製鋼所 真岡製造所 OB で組織する神鋼真岡旧友会が、令和4年度ふれあいの森林づくり表彰で国土緑化推進機構会長賞を受賞し、野口直俊会長(写真左)が石坂市長へ報告しました。同会は、もおか環境パートナーシップ会議に参加し、自然ふれあい園“大久保”の森林整備など、長年の環境保全活動に貢献しています。(問・環境課Tel 83-8125)



表彰

12.1 (木)

令和4年度男女共同参画推進事業  
人気講師の瀬地山教授が講演

男女が互いに人権を尊重し、個性や能力を発揮できる職場環境づくりに取り組む事業者表彰と、家事・育児シェアエピソード表彰が行われました。第2部では、「男の家事が社会を救う!？」をテーマに東京大学大学院の瀬地山角教授が講演しました。(問・市民協働推進室Tel 83-8141)



【受賞者の紹介】  
男女共同参画推進事業者  
・有限会社ハヤセ(右)  
・株式会社ホンデン製作所(左)  
パパの家事エピソード部門  
・菅原 雅寛さん(左)  
パパの子育てエピソード部門  
・櫻井 妙子さん(右)  
家族の協力エピソード部門  
・柳 徳子さん(右から2人目)

式典

11.25 (金)

(一社)真岡工業団地総合管理協会  
設立50周年記念事業

真岡工業団地内企業など80社が加盟する管理協会(岸田充弘理事長・写真中央)が設立50周年を迎え、フォーシーズン静風において、「感謝」をテーマに記念事業が行われました。元女子ソフトボール日本代表監督の宇津木妙子氏を招き記念講演が行われたほか、50年の歩みをつづった動画の上映や尊徳太鼓の演奏が披露されました。



イベント

11.19 (土)

“楽し・癒やし・美味し” いがしらリゾート  
アウトドアフェスを初開催

リゾート内の5施設と(株)カンセキのタイアップによる初の合同イベントが開催されました。メイン会場のチャットパレス周辺にはハンモックやテントなどのアウトドアグッズや、地域グルメのキッチンカーが並びました。車中泊や散歩ガイド、グランピング見学、ピザ焼き体験、ランタンづくりなども行われ、約3,000人がいがしらリゾートの自然を満喫しました。



イベント

11.13 (日)

真岡まちづくりプロジェクト  
五行川沿いで真岡おやこフェス

“おいしい食事、楽しいワークショップ、かわいい雑貨”をコンセプトに開催され、飲食店や雑貨店、製作体験ブースなど、22店舗が出店しました。音楽のブースでは、開放的な空間でのリトミックや楽器の体験に、子どもたちは全身で音を楽しみました。また、ドッグラン会場も開かれ、訪れた親子たちはピクニック気分楽しい時間を過ごしました。

イベント

11.27 (日)

どんとこい広場の音楽祭とコラボレーション  
にのみや伝統の祭 いたどまち

“いたどまち”は300年もの歴史がある、にのみや伝統の秋祭りです。音楽祭が同時開催され、吹奏楽や尊徳太鼓の演奏、フラダンスなどが行われました。輪投げやツリー作りでは、親子で楽しむ姿がたくさん見られたほか、豪華賞品が当たるビンゴゲームでは、子どもたちがカードを手に歓声を上げていました。名物の金ちゃん大鍋もあり、お祭りは大いに盛り上がりました。



イベント

11.27 (日)

SLキューロク館・真岡駅  
3年ぶりにSLフェスタ

3年ぶりにSLフェスタが開催されました。2台のSL走行では、圧縮空気で作動する力強い走りに、多くの人がカメラを向けていました。車掌車や線路点検用レールスターの乗車体験なども行われ、子ども向けの制服貸し出しでは、かっこいい機関士の制服を身につけ笑顔を見せていました。



イベント

12.3 (土)

第一子育て支援センター  
クリスマスコンサート

市内の音楽グループ「響和会」の皆さんによるクリスマスコンサートが開催され、約20組の親子が参加しました。サンタクロース、トナカイ、コットベリーちゃんが登場すると、子どもたちは驚いた表情を見せながらも、みんなでクリスマスソングや手遊び歌を楽しみました。一足早いクリスマスの雰囲気では会場からは笑顔があふれていました。



【人口と世帯数】令和4年12月1日現在 ※カッコ内は前月比  
79,473人(-53) 男40,206人(-48) 女39,267人(-5人)  
32,750世帯(+16) 住民基本台帳と外国人登録者数(3,743人)から算出

「広報もおか」は、電子書籍ポータルサイト「TOCHIGI eBOOKS」  
とちぎイーブックスでも読むことができます。



## 警戒強化！いちご守り隊出発式

真岡市、栃木県警真岡署、JA はが野が共同で取り組む「いちご守り隊」の出発式が12月13日(火)、道の駅にのみやで行われ、嶋田副市長、大貫彰久真岡警察署長、国府田厚志組合長らが出席しました。式の後は、啓発のためのいちごとチラシを配布し、今季の活動をPRしました。(問・くらし安全課 交通防犯係Tel 83-8110)



## 犯罪被害者等支援の協定締結

真岡市は11月29日(火)、真岡警察署および(公財)被害者支援センターとちぎと「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定」を締結し、石坂市長、大貫彰久署長(写真左)、水沼富美男理事長(右)が協定書に署名しました。今後、関係機関が連携して被害者の被害回復や負担軽減に取り組みます。(問・くらし安全課 交通防犯係Tel 83-8110)



## 児童虐待・DV防止応援メッセージ

11月の「児童虐待防止推進月間」および11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせ、市役所ロビーに啓発物品やメッセージの展示スペースを設けました。「子どもは家の宝、地域の宝、大変でも大人は周りの力を借りてでも頑張る!」「暴力は絶対ダメ! 受けたら相談しよう!」など、寄せられたメッセージは市HPで閲覧できます。(問・こども家庭課 家庭相談係Tel 82-1113)



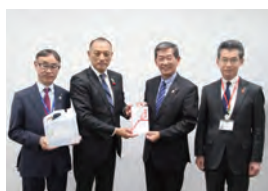
市HP  
児童虐待防止  
応援メッセージ



市HP  
DV防止  
応援メッセージ

## JA から全中学校へ消毒液を寄贈

はが野農業協同組合ならびに全国共済農業協同組合連合会栃木県本部は、社会貢献活動として市内中学校9校に消毒液を寄贈しました。12月2日(金)、国府田厚志 JA はが野組合長(写真中央左)と綱川浩行 JA 共済連栃木副本部長(左)が来庁し、山中教育長へ目録を手渡しました。(問・学校教育課 総務係Tel 83-8180)



## 日立建機日本(株)と災害協定

真岡市と日立建機日本株式会社は11月29日(火)、「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」を締結し、石坂市長と上野秀典北関東・信越支社長(写真左)が協定書に署名しました。今後、災害時に必要となる重機や発電機、照明灯などの有償提供を受けることができます。(問・くらし安全課 危機管理係Tel 83-8396)



## わたのみ基金・善意銀行

11月に寄附をされた方々です。ご協力ありがとうございました。(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

### わたのみ基金

古河ヤクルト販売(株)	108,000円
高間木公民館	13,769円
第40回真岡市民ゴルフ大会	130,000円
匿名	1,000円

### 善意銀行

川村勝	米 30kg
JA はが野真岡地区、二宮地区女性会	食品
(株)オチアイ商事	カレンダー 162枚
匿名	精米 30kg

## それいけ！ まちびと

大田原市の出身で、昨年度から真岡まちづくりプロジェクト(通称まちつく)に参加している阿藤さん。まちづくりへ一歩踏み出せたきっかけとは?そこで見た景色とは?地域おこし協力隊の栗村さんが取材しました。



宇都宮大学 地域デザイン科学部  
コミュニティデザイン学科4年  
阿藤 結衣さん



幼い頃、地域と関わる中で、おはやしで教わった太鼓を他の子に教えたり、大人の方に笛を作ってもらったり、学校生活と異なる活動が楽しみでした。しかし、中学生になると地域の活動に徐々に参加できなくなり寂しさを感じて「何かできないかな」という思いが進学や現在の活動にもつながっています。まちつくでは、街中に「ドッグランがあったらいいな」と思い、恐る恐る企画を提案。すると、本当に五行川河川緑地で実現できました。また、多くの方に喜んでもらい「自分も人を楽しませることができる」と、自信が持てるようになりました。今年度は那須塩原市のプロジェクトにも参加しています。私も最初の一步は勇気が要りました。だからこそ、今後は最初の一步を踏み出す人のサポートをしたいです。特に、若者だけでなく、地域の大人たちが、力を発揮できるような場をつくれたらいいなと考えています。



市HP

## 集まれ mokafan

みなさんの SNS 投稿作品を紹介

インスタグラムやフェイスブックなどの SNS では、#mokafan が付いた真岡市のさまざまな写真が投稿されています。その中から今回は、#真岡応援カメラマンを付けて提供いただいた作品を紹介します。(問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947)



市HP 真岡応援  
カメラマン



真岡市公式  
Instagram



♡ Q ▼ # 浴衣でおでかけ # 井頭公園花菖蒲



♡ Q ▼ # 真岡のいちご



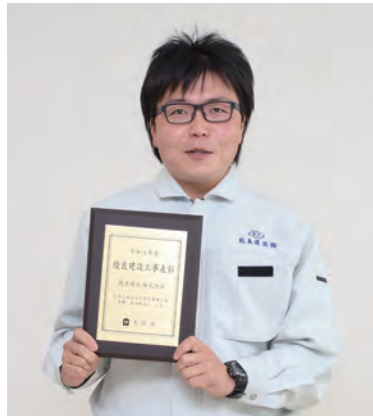
♡ Q ▼ # 真岡鐵道 # SL 真岡 # SL もおか

ちょっと拝見!

MOKA



の職場



優良建設工事表彰を受賞しました

剋真建設株式会社  
土木部

にへい ともき  
仁平 智樹さん (31歳)

地図に残る仕事ができると  
実感しています



現場仕事の他にデスクワークもあります



社員旅行先の広島県のバーで後輩と

### 仕事内容を教えてください

土木工事を進める際の工程管理や安全管理など、施工全般の管理業務を担当しています。昨年は、中郷・萩田区内の公共下水道整備工事に携わりました。この工事は、令和4年度の真岡市優良建設工事表彰（土木工事部門）を受賞しました。

### 入社のきっかけは何でしたか？

真岡工業高校の土木科（現在の建設科）で、測量や基礎力学、CAD（設計支援システム）など、土木の基礎を学んだことがきっかけで、この道に進みたいと思いました。実家も土木関係を営んでいて、中学生の頃から手伝いをしていたことも背中を押しました。

### やりがいは何ですか？

道路にしても工事にしても、ゼロから何ができるかを想像しながら造っていき、できあがったときにやりがいを感じ

ます。また、友人や周りの人から「この工事も剋真建設がやっているんだね」と言われると、自分が携わっていない工事でもうれしく思います。

### 社内の雰囲気はどのようなですか？

和気あいあいとした雰囲気です。10月末に、3年ぶりに社員旅行に行きました。社員同士、羽を伸ばしてリフレッシュできました。また、花見や釣り、バーベキューなどレクリエーションが充実していると思います。普段は別々の現場に出ているなかなか会えない社員ともコミュニケーションが取れる良い機会となっています。

### 今後の目標を教えてください

今年度、1級土木施工管理技士の試験を受けて、1次試験に合格しました。今は2次試験の結果待ちです。仕事の関連資格を取りつつ、技能講習なども受けて、現場に役立つ知識を身に付けていきたいです。

### 会社プロフィール



剋真建設 株式会社  
所在 田町 1515-4  
創業 昭和 50 年



会社 HP



地域密着型の総合建設会社として、公共土木工事をはじめ、公共・商業施設の建設などさまざまな施工実績があります。令和3年には土木工事で栃木県優良建設工事知事表彰を、建設工事・舗装工事でそれぞれ真岡市優良建設工事表彰を受賞しています。

掲載希望の方は秘書広報課広報広聴係へ  
TEL 83-8100 kouhou@city.moka.lg.jp



## 真岡のあの日あそこ

第23回



～真岡市の成人式～



新成人たちの門出を祝う

1月10日は成人の日。法律によれば「おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝いはげます」ための国民の祝日です。成人式は昭和21年11月、埼玉県蕨市で行われた「青年祭」が始まりと言われていました。当時、敗戦間もない状況下で、新しい時代を担う青年たちに明るい希望を持って生きてもらいたいという想いを込めて開催されたそうです。その後、昭和24年、政府が1月15日を成人の日に制定し、全国で成人式が行われるようになりました。

真岡市でも成人式を開催するようになり、昭和



▲新成人8人と当時の市長との対談の様子（昭和58年）



▲新成人たちの晴れ姿を収めた一枚（昭和60年ごろ）

30～40年代は久保講堂や体育館等で行われていました。旧真岡市の資料によると、その頃の式典では、成人者感想文の表彰や記念植樹、新成人による演劇や歌などのレクリエーションが行われていたそうです。また、昭和58年には、真岡市の新成人8人と当時の市長が本紙の企画で対談しています。対談では、「ボイラー等の国家資格を受験したい」、「区画整理地内に緑の公園を作ってほしい」、「結婚相手は頼りがいのある男性がいい」など、成人者の関心事が話題となりました。また、当時の緊急課題であった「交通事故撲滅」、「小中高生の非行問題」、「国鉄真岡線の廃止問題」についても意見が交わされました。

成人年齢が18歳に引き下げられ、今年から真岡市の成人式は「青年式～20歳の集い～」となります。若者を祝い、励ますコンセプトは昔も今も変わらず、20歳を迎えた皆さんにとって、幸ある人生となるよう心から応援しています。

### 消費生活センターメモ No.475

成年年齢 18 歳  
初めてのクレジットカード



<事例> 18歳になったので、クレジットカードを作った。買い物やオンラインゲーム課金を繰り返して、限度額まで使ってしまった。

#### クレジットカードは「借金」です

18歳になると、親権者の同意なくクレジットカードを作ることができます。手元にお金がなくても買い物できるということは、「借金」をすることと同じです。



#### 計画的な利用を心がける

クレジットカード会社は、消費者が約束通り支払うことを「信用して」お店の代金を立て替えています。支払いを延滞すると、個人信用情報機関に記録が残る、ローンや分割払いでの購入ができ

なくなる恐れがあります。

#### リボ払いは支払期間が長期化

リボ払いとは、毎月の支払額を一定にする仕組みですが、高額な手数料が発生します。リボ払い専用カードや最初からリボ払いに設定済みのカードもあります。申し込む際は十分確認しましょう。

#### クレジットカード利用の注意点

- ・利用明細をチェックする。
- ・カードを他人に貸さない。
- ・必ずカードの裏にサインをする。
- ・暗証番号は他人に推測されない番号に設定する。
- ・紛失した際は直ちにカード会社や警察に連絡する。



【相談窓口】消費生活センター（くらし安全課内）

TEL 0285-84-7830（ハナシテナヤミナシ）

平日 9:00～12:00 13:00～16:00 ※相談料無料